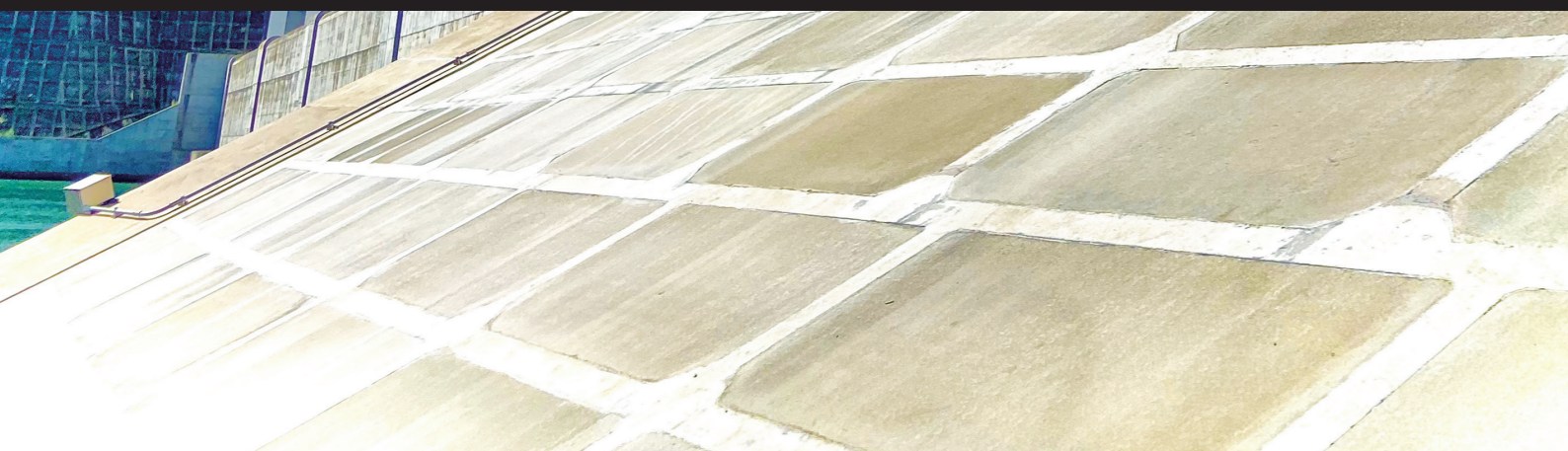




[tokusyu-kouji.co.jp](http://tokusyu-kouji.co.jp)



特

殊

工

事

岩手特殊工事 株式会社





建造物を支える、大事な1施工を担っています。



高田地区海岸災害復旧



久慈市長内橋



宮古市津軽石水門



松尾鉱山



岩手大学農学部 耐震補強



雫石町防災ダム



岩手県立博物館 外壁



陸前高田市 要害橋



岩手県民会館



一般住宅

## ごあいさつ

昭和59年に創業し、支えてくださる皆様のおかげで、こうして40年間続けられ、本当に感謝しております。

創業1番最初の仕事は、姫路の小麦を入れる6本のサイロの施工で、現地の方と長期間を共に仕事しました。とにかく距離がありましたから、その道中は今でも思い浮かびます。地元岩手での仕事も、ご縁があってご紹介をいただき、仕事をするのに、とにかく夢中になっていました。

今でこそ便利な機材がたくさんありますが、当時は機材も無く、手で1つ1つ作業していました。弊社の施工技術の基礎はそこから始まっています。また、岩手の冬は氷点下が続く日も多く、樹脂の加減にも苦労しました。

その頃から比べると時代はだいぶ変わりましたが、ただし、機材、材料がどんなによくなっても、それを使用するのは人です。物に奢る事

なく、今日の経験も未来の糧にしていかなければなりません。

綺麗に仕上げることを大切にしています。それは自分の道具を大切に扱うことだと思います。このご時世、早い安いは売り言葉でもありますが、職人が使う道具はいつも綺麗であること。それが施工の技術、気持ちに繋がっていきます。だいたい前に西根の職人さんたちと仕事をした時、帰りの職人さんの道具がピカピカだったことに感動しました。仕事も本当に丁寧で綺麗でした。

弊社はそのことを大切にしています。それは次の世代にも引き継ぎたいと思います。姫路での仕事の初日に道具を手にとった私と、一緒に仕事をする若い人が同じ気持ちであるために。今後とも、どの現場も大切にしていきます。引き続きよろしくお願いいたします。

安心で安全な暮らしを支えるために。

岩手特殊工事有限公司  
代表取締役  
八倉義一





# コンクリート造建築物は、 経年により様々な要因で損傷します。

中性化などコンクリートの品質の変化による強度低下、また躯体やモルタル、タイル仕事のひび割れ、浮き、欠損等の損傷により漏水したり、耐力や耐久性が低下します。更には外観を損ねることで、資産価値が減少するばかり、仕上げの剥離・落下事故の危険性もはらんでいます。このような損傷で劣化したコンクリート造建築物の改修を当社はお手伝い致します。

## 1 各種 ひび割れ注入

ひび割れ注入は、0.2mm以上のひび割れに樹脂系またはセメント系の材料を注入します。防水性と耐久性の回復のほか、コンクリート躯体の一体化を図ることも可能なので、構造体に発生したひび割れの補修方法として広く活用されています。

施工例：久慈市長内橋 橋梁補修、陸前高田市要谷橋 橋梁補修など

調整型注入用バッカープラグ併用で、低粘土から高粘土材料まで注入可能

### 自動式低圧エポキシ樹脂 注入工法（マイクロカプセル）

圧縮空気、ゴムやバネの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて、コンクリートに発生したひび割れに補修材料を注入する工法や発泡するエポキシ樹脂を用いて注入する工法です。



### 圧力調整型 機械注入工法

低圧から高圧まで注入圧力を自由に調整することにより、有機系から無機系まで多様な補修材料を、ひび割れの深部から表面部までの確に効率よく注入する工法です。

圧力調整型NT注入ポンプ



\*マイクロカプセル工事会の会員であり、東北代理店です。

主な注入工法  
工事箇所

コンクリートの打ち継ぎ部・  
エキスパジョイント部・ジャン部・貫通部  
エポキシ樹脂、アクリル、発泡性ウレタン（止水材）

## 3 連続繊維補修、 補強工事

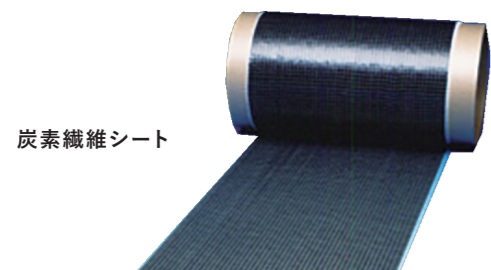
アラミド繊維や炭素繊維などの軽量かつ高強度で耐久性に優れた繊維を補強材料とし、構造物の表面に接着して薄層の補強層を形成して構造体を補強する工法で、曲げ補強やせん断補強を行うのが基本です。断面や荷重の増加はほとんどなく、構造物の使用条件に影響を与えません。

施工例：宮古市津軽石水門など



### 耐震補強における 靱性抵抗型補強

柱を連続繊維シートで補強して変形性能を大きくし、地震力に抵抗する工法です。柱のせん断破壊を防止するために、柱のせん断補強鉄筋の不足を補うものです。



炭素繊維シート

## 4 漏水止水、 ジャンカ等の注入補修工事

漏水の原因となる「水みち」は、コンクリート構造物での、打ち継ぎ、クラック、ジャンカ、コールドジョイント等の形で宿命的に存在または発生します。こうした箇所に注入剤を圧入することで、建物の安全性を確保したり、耐久性低下を防止します。

施工例：松尾鉱山など

主な注入補修工事箇所

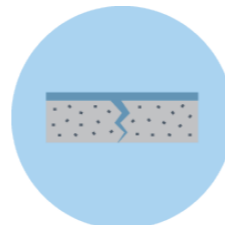
トンネル、地下構造物、  
その他構造物  
ウレタン樹脂系止水材注入、  
超微粒子セメント系・  
高炉スラグ系注入



トンネルの漏水

### ジャンカとは

ジャンカとは締め固め不足やセメントペーストの回りの悪さが原因でコンクリート表面が砂利状になった部分のことです。



## 2 外壁タイル 剥落防止工法

経年劣化した外壁タイルに強靱な無溶剤型ウレアウレタン樹脂を塗布することにより、第三者への外壁タイル落下による被害を防止する工法です。

施工例：岩手県立博物館 外壁補修、盛岡市立都南図書館 外壁補修など

### ■ 高い透明度の確保

既存タイル模様の意匠性を確保できる透明な補強層の実現

### ■ 優れた塗膜強度の確保

強靱なウレアウレタン樹脂により、優れた塗膜強度を実現

### ■ 長期的美観の確保

アクリルシリコン系樹脂の使用により、優れた耐候性を実現

\*アイカ工業会の会員です。

### 図書館の施工は静かに

盛岡市立都南図書館の外壁補修では、音を出さないことが施工の条件でした。どうしても施工時には音が出るものを、無振動・低騒音の水循環式ドリルを使用し、無事に施工をやり遂げました。



主な防止工法  
工事箇所

学校・病院・住居・事務所・マンション  
公共施設などの騒音の気になる穴あけ作業に  
開発された低公害対策ドリルで施工

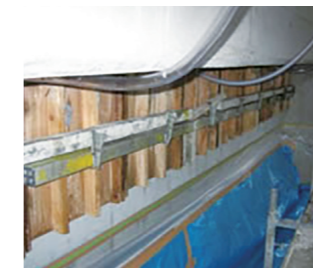
## 5 無収縮 グラウト工法

無収縮材（無収縮グラウト又は無収縮モルタル）を使用する注入工法あるいは型枠流し込み工法です。用途は、耐震補強（鋼板巻立て、鉄骨ブレース間隙部充填）、機械基礎アンカー部充填工法等の施工方法があります。

施工例：岩手大学農学部、岩手県民会館、  
盛岡工業高校 耐震補強など

### 無収縮材の特徴

材料が拘束されたほぼ密閉状態の容器内において、無収縮性（体積減量がない）を示し、充填部での密着性と一体性を高めます。無収縮材は、材料特性を良く理解し、施工方法、施工環境に応じた材料選定が重要です。



主な工法

橋梁支保据付け、逆打ち逆巻きコンクリート、鉄塔・鉄骨アンカー固定、各種耐震補強グラウト、後打ち耐震壁充てん、各種機械類の据付け固定、鉄塔中詰め

## 6 コンクリート建造物の破損 ポリマーセメントモルタルの 断面補修工法

コンクリート建造物は近年10数年で品質劣化がおきる場合があります。その劣化原因はいわゆる塩害、中性化、アルカリ骨材反応、酸性雨等によるものであり、劣化したコンクリートをはつり除去し、適切な断面修復材にて修復し、さらに表面被覆をほどこして、劣化の進行を防止する工法です。

施工例：雫石町防災ダム、宮城県三陸道管内橋梁補修など



吹き付け工法

### ポリマーセメント モルタルの特徴

セメント、細骨材にポリマーディスパージョンまたは再乳化形粉末樹脂を混合したモルタルです。セメントモルタルに比べ、

- ・接着性 ・防水性
- ・乾燥収縮性 ・耐薬品性
- ・耐磨耗性 ・中性化の抑制
- ・耐衝撃性など

主な工法

左官工法、充てん工法、  
吹き付け工法

において効果的です。



## 7 コンクリート表面保護法 (打放しコンクリートの保護、美装)

コンクリートの表面保護を行うことにより、外来劣化因子による構造物の劣化の進行を抑制することができます。目的として、コンクリート構造物の劣化原因となる水、酸素、塩分、炭酸ガス、硫酸等のコンクリート内への浸透防止、汚れ防止や周囲環境との調和を図るための美観対策です。

### タフレジソコート工法

経年劣化した外壁タイルに、アクリル、ウレタン、柔軟型フッ素等で仕上げ、外壁タイル落下による被害を防止する工法です。

### ストロンガード工法

トンネル等における覆工コンクリートの小片剥落、橋梁コンクリート片剥落を防止する工法です。

### レジメイクコンクリート表面仕上げ

ひび割れジャンカ等の補修箇所の色を合わせます。

施工が簡易でコストが低く、無色透明で維持管理性に優れる特長を有していることから、コンクリート構造物の予防保全対策や経年劣化に対する補修工法として広く適用されています。



### 不燃材TSボンド40Sクリア無機接着剤

- ① 2時間で施工可能
- ② 無機材料のため不燃性を有する
- ③ 可視性に優れ、かつ長期間保つことができる

## 8 道路橋梁用伸縮装置 (ハマウェイジョイント)

橋台と橋桁、又は、橋桁と橋桁との隙間（遊間）に設置されるものです。橋梁を設計する際、橋桁が温度変化などによって伸び縮みをするため、橋桁と橋台とがぶつからないように、また橋桁と橋桁とがぶつかり合わないよう、遊間（隙間）を設けます。



荷重支持型



突き合せ型



ソーマジョイント

### ソーマジョイントの特徴

道路橋継目部を舗装と一体化して、継目なしにしたいという道路技術者の長年の夢を実現した橋梁用伸縮継手です。



## 施工機器のご紹介



### 混練（ミキサー） 高速ミキサー（グラウト用）

高速で高粘度の混練効果は「角型混練槽」。垂直・水平方向への高速循環流が高粘度の混練効果を発揮します。大きな車輪で移動もスムーズです。

### 圧力調整用 注入用パッカープラグ

コンクリート構造物のひび割れ補修、防水・止水修補に用いる“高圧樹脂注入器具”です。対象部位に注入材を高圧で注入することにより、ひび割れを閉塞し空隙を埋めることができます。



### 無振動・低騒音の 水循環式ドリル

病院、マンション、オフィスビル等で、中にいる生活者に不快感を与えない“居ながら”工事を行える水循環式無振動ドリルです。小径からアンカーまで幅広い穿孔径に対応します。

## 記憶に残る施工

昭和59年の創業時に松尾鉱山がまだ稼働している時、ご縁がある建設屋さんが、水止めができる業者を探していた。トンネル内の壁から漏れ出てくる水をどうにか止められないかと。

鉱山は酸性が強いためトンネルが腐食しやすく、現場から出た水はろ過され、きれいになった上澄みの水を北上川に流していた。この過程で水が漏れ出ていた。漏れては止め、漏れては止めてを繰り返す中、すぐに修繕に取りかけられる地元業者を探していたのだった。

水の根源はどこか？それは、地下水である。壁の一部から漏れ出て、止水剤（グラウト）を使って一部を止めても地下水は止まることのないわけだから、結局は他の

箇所からしみ出てくる。相手は山だ。

当時、こういう箇所で使用するものではないのだが、エポキシ樹脂を使用していた。その表面にポリマーで仕上げた。1つ1つ思案し、試すことの大切さを学んだ、今でも記憶に残る施工である。（代表取締役 八倉 義一）



今でも面影を残す  
松尾鉱山跡

## 保有資格



一級土木施工管理士	1名	玉掛技能講習	4名
一級建築施工管理士	1名	小型移動式クレーン運転技能講習	2名
二級土木施工管理士	1名	車両系建設機械	2名
二級管工事施工管理士	1名	10m以上高所作業車運転	5名
樹脂接着剤注入施工技能士	3名	足場組立作業主任者	1名
連続繊維施工管理士	1名	第二種酸素欠乏危険作業主任者	1名
連続繊維施工士	2名	型枠支保工組立作業主任者	2名
1種あと施工アンカー施工士	1名	有機溶剤作業主任者	3名
ガス溶接技能講習	3名	職長・安全衛生責任者	4名

## 会社概要

商号	岩手特殊工事有限公司	建築業許可	岩手県知事許可（般-26）第20815号
所在地	本社 〒020-0107 岩手県盛岡市松園2-14-20 TEL 019-681-4800 FAX 019-681-4799	社員	9名
	工事部 〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷11-5 TEL 019-601-8758 FAX 019-601-8759	決算期	年1回6月末
		取引金融機関	盛岡信用銀行 山岸支店 東北銀行 山岸支店
		労働関係	労務協会いわて
		経理関係	北川和宏税理事務所
		保険	社会保険 雇用保険 特定退職金共済 生命共済 自動車保険（日動海上火災損害保険）
設立	昭和59年7月		
資本金	800万円		